

平凡の自覺

平凡ノ自覺トハ何ヲ云フノデアラウカ。之ニ答エル前ニ、自覺ト言フコトヲ一寸話シテ見マシヤウ。

自覺トハ自ラ覺ルノデアアル。自ラ覺ルトハ、他人ノ知ラヌ事ヲ發明スルト云フノデハナイ。他人カラ教ハツタノデハ駄目ダト云フデハナイ。他カラ教ハツタ者デモ、自分ガ發見シタノデモ、ソレニハ關係ナシニ、自心ニ深く消化セラレテ吾物ニナツタ處ヲ自覺ト云フノデアアル。

而カモコノ自覺ニ階級ヲツケテ見タナラバ澤山ノ高下ガ出來ルノデ、宗教家ノ自覺ト政治家ノ自覺ト同ジト云ワレヌ。哲學者ノ自覺ト宗教家ノ自覺トハ違ツテオルカモ知レヌ。イヤ同ジ宗教家——ニシテモ東西古今其人々ニ依ツテ同一トハ往カヌノデアリマス。

カクノ如ク人ト時ト處トニ依ツテ千差・萬別ノ自覺ハアル者ノ、其間ニ共通スル點ガアルデアラウ。同ジク人トシテ生活シテ往ク上ニ就テ其間ノ利害ト云フ者ガアルデアラウ。學者モ無學者モ貴キモ賤キモ富メルモ貧シキモ、共力シテ自覺セネバナラヌ者ガ、ナケネバナラヌ。私ハ之ヲ平凡ノ

自覺ト云フノデアリマス。

自覺的行動

コレハ一個人ノ發達モ國體トシテノ發達モ同ジイ者ト見エマス。

例ヘバ一個人ノ幼少ノ時代ニハ凡テノ利害ガ父兄・長者ノ意ノマ、デアルケレドモ、成長シテカラハ、自己ノ意ニ逆フテ父兄ニ盲從スル事ナク、即チ自覺的ニ行動スル。ソレト同様ニ、國體モ幼稚ノ時代ニハ、腕力ノ大ナル人、智識ノ多イ人、富ノ大ナル人ニ服從シテ居リマスケレドモ、自由ノ力量ヲ自覺スル迄ニ進ンデ來ルト、小ニシテハ一村ノ政治、大ニシテハ一國ノ政治ニ、各個人ガ參與スル事ニナリマス。初メハ國王ノ爲ニ吾等人民ハ生存シテ居ルト教エラレテ、其ニ盲從シテ來タモノガ、政府ハ吾等人民ノ爲ニ働ク機關デアルト自覺スルニ至リマシタ。即チ民本主義、或ハ民主々義ヲ唱ヘルヤウニ、ナツテ來タノデアアル。

宗教家ノ自覺、學者ノ自覺ハ、ドウデアリマスカ知レマセンケレドモ、私共平凡ノ自覺ニ満足シテ居ル者ハ、人民各自ガコ、迄、自覺シテクルレバ充分デアルト思フノデアリマス。從ツテ以下各章ニ互リ平凡ノ自覺ヲ話シマセウ。

- 1 個人ノ自覺
 - 2 家庭ノ自覺
 - 4 市町村ノ自覺
 - 5 國家ノ自覺
 - 6 世界ノ自覺
 - 3 工場ノ自覺
- 個人ノ自覺

人類ト云フ者ノ、長イ歴史ヲ眺メテ見ルト、最初ハ天然ノ與フル果實或ハ魚・鳥・獸ニ甘シシテ生活シ、雨露ヤ寒暑ヲ凌グニモ、樹下或ハ穴ノ中デ起臥スルヨリ外、致シ方ノナイ境遇ニ長ク居リシ者ガ、其究極ニマデ進歩セネバ止マヌト云フ、不可思議ノ靈聖ヲ父トシテ居ル吾等人類ハ、牛ノ歩ミノ如ク遅クハアレド、ソノ不滅ノ靈聖ヲ子々孫々ニ傳ヘテ、此廣大ナル天然ト奮闘シテ來タノデアル。其爲ニ漸ク今日ノ様ニ、衣食・居住ノ爲ニ、農業アリ牧畜アリ工業アリデ、吾人ノ慾望ヲ満足シ、精神界ノ爲ニハ、學校アリ教會アリ書籍アリデ、吾人ノ靈聖ヲイヤガ上ニモ向上進歩セシムルヤウニナツタ。

而カモ吾等ノ靈聖ハ之ニ満足セズシテ、日トナク夜トナク、周圍ノ事情ト戰ツテ居ル次第デアリス。

然ラバ吾等ハ何處マデ奮闘スレバ止ム事デアラウカ。ソレハ容易ニ知レヌ。併シナガラコノ知レ

ヌト云フ事ハ、皆無デハアリマセン。吾等ノ先祖ガ爲シ來リシ跡カタヲ見、又吾等ノ脈絡ニ沸キツツアル熱血ガ傳ヘテ居ル靈聖ニ鑑ミルト、ソコニ自由々々トノ響キガ絶エズ聞エルノデアアル。

然リ吾等ノ先祖ハ無意識的ニ或ハ意識的ニ此自由ノ爲ニ奮闘シテ來タノデアアル。ソウシテ吾等モ亦、先祖ト同ジ靈聖ヲ傳ヘテ居ルノデアアルカラ、イカニ天然ノ壓迫ハ強大ナルモ、イカニ統治者ノ横暴ハ酷烈ナルモ、コレニ打勝ツマデハ奮闘セネバナラヌノデアリマス。

カク奮闘シテ得ル處ノ自由トハ如何ナル者デアルカ。一口ニ之ヲ云フナラバ、自己ノ意思ニ從ツテ何事モ行動ヲシ、決シテ他ノ爲ニ之ヲ妨ゲ柱ゲラル、事ノ無イ、即チ飽クマデ自己ノ意思ヲ尊重シ、ソレト同等ニ他人ノ意思ヲ尊重シテ、平和ニ生活ヲナシ往ク事デアアル。要スルニ人類ノ終局目的ハ獨立自活・相互扶助ニアル。語ヲ更ヘテ云フナラバ、自由・平等・博愛ノ實現ニアルノデアアル。之ヲ政治・法律・宗教・道德ノ進化ニ見ルモ、初メ他律的ヨリ自律的ニ發達シツ、アルノデ、自ラ治メ自ラ制シ、而シテ自ノ餘リヲ以テ他ノ不足ヲ助ケテ行クベキハ、自然ノ發達デ、之ガ人生終極ノ理想デアアル。人ハ凡テ之ニ向ツテ奮闘・努力イタサネバナラヌノデアアル。然ルニカクノ如ク、凡テノ人ハ向上スル者デアラウカト疑ヒテ抱ク人が澤山アル様ダ。是等ノ人々ハ、人類ト雖モ生物ノ一種デ、他ヲ排シテ自己ノ慾望ヲ満足サシタイト云フ動物性ハ此肉體ノアル以上ハ滅スル者デ無イ

ト主張スル。ケレドモ古ヒ「イ」句に田の草をとつて其まゝ肥かなト云フヤウニ、コノ無限ノ慾望ヲ満足シタイト努力スル其精神ガ、發達スルニ從ツテ、衆ト共ニ樂ムニシカズト云フ處マデ進ムノデアル。

ドウシテ其ガ知レルカト云フト、吾等ノ先祖ノ中ニハ澤山ソウ云フ人ガアツタ事デアル。己ヲ殺シテ仁ヲ爲スト云フ如ク、自分ノ第一ノ生命ヲ捨テ、マデモ、同胞ノ困窮ヲ救フタ人ハ澤山皆サンノ知ツテ居ル事デアロウ。

今日全國幾十萬ノ壯丁ハ、國家ノ爲メニハ何時デモ命ヲ捨テ覺悟テ軍隊生活ヲシテ居ルデハ無イカ。

是等ノ事實ヲ考ヘテ見ルト、吾々人類ハ決シテ牛ヤ馬ノヤウニ、或ル強權ニ統治セラレナケレバ、生活シテ往カレヌト云フ者デナク、獨立獨歩・自治自適・自由自在ニ行動シテ生活イタスベキ者デアル。コレガ吾人平凡ノ自覺デアル。

イカニ政治ガ發達シテ御役人様ガ親切ニ吾等ヲ導イテモ、到底吾等ノ理性ヲ満足セラルベキ者デナイ。是ヨリ政治ガハンザツニナレバナナルホド腐敗シテクルノデアル。又裁判ノ如キモソウデナイガ「カ」。犯罪者自身ガ自身ニ懺悔シテ自身ヲ制スルデナケレバ駄目ダ。イカニ判官ガ上手ニナツテ

モ、到底犯人以上ニ事實ヲ知ルモノデナイ。殊ニ其殘片ノ證據ヲ以テ判斷スルホド危險ノ裁判ハナイノデアル。今ノ政治ヤ裁判ト云フ者ハ人格ヲ無視シテ居ラネバ出來ナイ事デアル。併シコレハ進歩ノ過程デアルカラ、吾人ノ自覺ハ之ト奮闘スベキデアル。

女子ハ男子ト異ナリ直接生活ノ術ナドハ學ブハ要セズ、只ダ家政ヲ整理シテ子女ヲ育テ、ヨ「イ」クルダケデ充分デアラナドト、不「普」通說法ヲスル人ガアルガ、コレヲハ大ヒ「イ」ニ誤ツテ居ルノデアル。殊ニ今日ノ如キ私有制度ノ爲ニ貧富ノ懸隔甚シイ時ニ於テハ大ナル誤論デアル。

女子ハ男子ノ附屬物デハナイ。夫婦トシテ一家ヲナストキハ、男ハ主トシテ生活ノ資ヲ得ルニ努メ、女ハ之ヲ補助者トシテ家政ヲ治ムルハ分業ノ方法トシテ望マシキ事ナレドモ、人生ハ無常デアル、イツイカナル事ノ爲ニ夫ニ生別・死別ガアルカ知レヌ。其時ニ於テ夫ノ財産ニ衣食セラル、人ハ、何ノ面倒ハナイガ、腕デ生活スルト云フ、今日多數ノ人ハ、女ト雖モ職業ヲ生ズルノデアル。殊ニ小兒ヲ殘サレテ、其教育ヲササネバナラヌ時代ノ女子ノ身ハ身ニ職業ノナキ爲ニ斷腸ノ思ヒヲスル事ガ往「々」アルノデアル。

ソシテ時ニハ再婚ヲスレバ宜イト云フカモ知レヌガ、ソコニ人生ノ悲劇ガ毎度行ハレル。

又或人ハソシテ事ハ十人ガ十人ソウト云フ者デナイト云フ。ソレハ仰セノ通りデアル。吾人ハ決

シテ生別・死別ヲ豫想シテ職業ヲ學バネバナラヌト云フ丈ケデハナイ。男ト云ヒ、女ト云ヒ個人トシテ同等ノ者デアルカラ、自分ノ子ヲ養ヒ親ヲ養フ丈ケノ労働ハセネバナラ〔ハヌ〕者デアル。

ソレ女子トテモ労働ヲスル。ケレドモ從來ノ如ク男子ノ附屬物トシテ従タル労働デナク、獨立ノ職業ヲ學ンデ置カネバナラヌト云フノデアル。之ニハ反對ノ議論ハ澤山アル様ダ。殊ニ長イ間ノ習慣ハ容易ニ、吾人ノ論ヲ現實ニスル事ハ出來マイガ、鬼ノ角ソノ覺悟デ進ンデ努力セネバナラヌノデアル。

吾々人類ハコノ自覺ニ地盤ヲ据エテ、目下自己ノ状態ハ如何デアルト反省シナクテハナラヌ。ソウシテ、國家ノ爲ニ命ヲ捨テル事ヲ惜マヌト同一ノ程度ヲ以ツテ、此發展シテ止マヌ自由ノ爲ニ奮闘セネバナラヌ。

千差・萬別ノ吾人人類ハ、コノ自覺ニ遠イ者モアルデアロウ。又近ヅイテ居ル者モアロウ。又コノ平凡ノ自覺ヲ超越ヘテ高ク控エテ居ル人モアロウガ、要スルニ何人モコ、マデ進マネバナラヌノデアル。タトヒ〔ヘ〕日ハ暮レテ山路ノ麓ニ居ルヤウナ人達デモ、決シテ落膽スルニハ及バヌ。必ズ自覺ノ山頂ニ向ツテ一步ハ一步ト進ンデ行ク事が出來ルカラ。

ソウデハナイカ。何人モ過ギ越シ方ヲ眺ムレバ智者モ愚者モ富者モ貧者モ、分想〔相〕應ニ自由ノ

岸ニ向ツテ來テ居ル事が知レルデアリマセウ。

然ラバカクノ如キ自覺ノ上ヨリ、吾等人類ハ個人トシテ、如何ニ行動ヲ爲スベキデアロウカ。マヅ成年ニ達シ、父兄ヲ離レテ獨立スル事ノ出來ル人達ハ、自己ノ事ハ自己デ處理シテ往クヤウニ、男モ女モヤラネバナラヌ。ソウシテ自己ノ欲スル處ト他人ノ欲スル處ト衝突スル場合ニハ、互ニ協議シテ譲リ合フト云フ事ヲ努ムベキデアル。即チ己レノ欲スル處マタ人ニ施スト云フ習慣ヲ向上セシメナケレバナラヌ。

カクノ如クシテ往ツタナラバ、イカニ多數ノ團體ガ出來タトテ、平和ニ圓滿ニ各自ノ特色ヲ發展シツ、他人ヲ傷ケズニ生活シテ往カレルノデアル。

家庭ト云ヒ國家ト云ヒ世界ト云ヒ、皆個人ノ集合デアルカラ、其個人ガ獨立・自由ノ精神ト弱キヲ助ケ隣人ヲ愛スト云フ眞心ヲ以テ行動シテ往キサイ〔ヘ〕スレバ、凡テガ圓滿ナル團體生活ヲシテ往ケルノデアル。故ニ、吾人々類ハ、飽クマデ獨立自治・相互扶助ノ精神ヲ發揮〔揮〕シ、是ニ反對スル者ニ向ツテ決死奮闘シナクテハナラヌ。

家庭ノ自覺

家庭ハ個人ノ尤モ近イ者ノ團體デアルカラ、自覺セシ個人斗リナラバ、別ニ困難ノ事ナクスラ

スラト日一日ト自由ニ向ツテ進ンデ行ク事ガ出來ル。ケレドモ家庭ハ自覺シタ人斗リデハナイ。封建時代ニ生レタオ祖父サンお祖母モアロウシ、家庭ト習慣ノ異ツタ他來ノ妻モアリ、其間ニ生レタ小兒モアル。此等ガ集ツテ團體ヲ爲シテ居ルノガ家庭デアル。其中心トナツテ居ル主人公ハ非常ニ努力シテ、自由ノ光明ニ向フベクセネバナラヌ。

マヅ自覺シタ主人公ハ親ガアレバ親、祖父母ガアレバ祖父母、弟妹ガアレバ弟妹、妻ガアレバ妻、皆ソレソレニ教育スル積リデ、日常ノ行動ヲ採ラネバナラヌ。

三人ナリ五人ナリノ家族ヲ有スル主人公ハ三度ノ食事ヲ同席ニスル事ハ勿論、止ムヲ得ザル事ノ外、食事ヲ他處ニテナサバル事、之ハ一己ノ主人トシテ、カク斗リ往カヌ事アレドモ、努メテ家族ト同一ノ食事ヲ同席デナスノ美風ヲ保ツベキデアル。而モ老人ニハ特別ニ和カノ物ヲ調理シ、又長者ヲ尊ブノ風ヲ存シテ何者モ老人ヲ第一ニナスベキデアル。

又來客ノ時ナドハ、殊ニ家族ト同席ニ食事ヲ爲スベキデアル。之ハ不都合ノ事モアリ、又來客ニ對シテ失禮ト思フ人モアランカナレ(ド)、虛榮ヲ捨テ、喜憂ヲ家族ト共ニスルト云フ自覺セシ主人公ハ舊慣ヲ破ツテ爲スベキデアル。普通ノ家庭ニ於テ困難スルハ財政問題デアル。來客ノ爲ニ五十錢ノ臨時費用ヲ要スルトノ患アランモ、自覺セシ人ハ平然トシテ、其五十錢ヲ家族全體ニ馳走シ

ヲ然ルベキナリ。カクスレバ、如何ニ家庭ノ幸福ヲ圓滿ニ爲スタ得ルヤ知ルベキナリ。

而シテ勿論、自覺セシ主人公ハ、決シテ有害ナル飲食品等ヲ用ユベカラザルナリ。有害品トハ酒・煙草等デアル。

カクノ如ク衣食住ヲ平等ニシテ、家事ヲ各自相當ニ分擔シテ努メ行キ、一週一回乃至一月一回ノ家政會ヲ開キテ、家族共ニ一家ノ利害ヲ討究・説論シ、家長之ヲ整理シテ行クバ、富メルト貧シキトニ關セズ、此一家ハ小天國ト云フベキデアル。

次ニ小兒ノ生レタル時、之ハ多ク襁褓時代ヨリ母ノ手ニ育ツル者ナレドモ、自覺セル主人公ハ決シテ放任スベキ事ニアラズ。世ニ云フ三ツ兒ノ魂百マデト云フ如ク、コノ襁褓時代ヨリシテ、自己ノ自覺セシ靈聖ヲ注グコトヲ忘レテハナラヌ。

ソレガ爲ニハ保護ニ注意シテ、小兒ノ爲スベキ事ハ、ナルベク自ら爲サシムルノ習慣ヲ養ハシムルニ努ムベキナリ。

カクシテ其子ノ教育、撰職、親トシテハ、其特性ヲ察シテ之ヲ導クモ、決シテ強制シテハナラヌ。ソノ妻ヲ選ブノ時ニ至ルモ同ジク其自由ヲ尊重シテ、自由ノ敵ト奮闘スベク導クベキデアル。

而モ家庭ニ於テ尤モ困難ヲ究メルハ、妻・弟妹・其小供デナク、時代ヲ異ニシテ居ル、父母或ハ

祖父母デアル。一定ノ思想ヲ固執シ舊慣ヲ永ク維持シテ來タ人ハ、之ヲ感化スルニ容易ナラヌ。
之等ハ主人公タル者、少クモ一週一回ノ家庭ノ集リニ於テ一席ノ談話會ヲ開キ、徐ロニ自覺ニ達
セシメネバナラヌ。眞理ハ最後ノ勝利者デアルカラ、自由ノ光明ハ必ズ家庭全體ヲ照シテ其恩澤ニ
浴セシムル事疑ヒハ無イノデアル。

村民の自覺

村民・町民・市民ハ市町村制ニ於テモ、自治體ノ尤モ小ナル者デアルガ、トリワケ市民ヨリモ町
民、町民ヨリモ村民ガ祖先以來ノ關係ヲ、ソシテ家庭ニ次デ親シイ團體デアル。中ニハ一村盡ク一
家族ト云フ村モアル位デ、其祖先ヲ尋ネテ見ルト、同一家ヨリ出タモノカ、ソレニ關係シタモノガ
多イノデアル。故ニ一村トハ家庭ヲ擴大シタマデ、貴賤・貧富モサホド甚シク無イ爲メニ、尤モ
圓滿ニ平和ノ天國タル可キ管デアルガ、現在ノ狀態ハカク思フ様ニ斗リ往ツテ居ラヌ。

其原因ハ何デアルガト調べテ見ルト、社會ノ一大潮流ニ促サル、虛榮心ノ爲メニ、他ヲ排シテ己
レ獨リ成功セントスルノモ原因デアルガ、今一ツハ私有財産制度ガ尤モ力アル者ト考ヘル。

一村ノ昔シニ逆(ノボ)ツテ見ルト、第一ノ財産タル土地ハ皆共有デアツタ。ソレガ人口ノ増殖
スルニ從ツテ土地ハ増殖スル者デ無イ爲ニ、自然ト私有制度が行ナワレルヤウニナツタ。ソレモ初

メハ甲モ乙モ同一ノ割合ヲ以ツテ土地ヲ所有シテ居ッタノガ、人生ト云フモ何年モ何代モ同一ト云
フ次第デハ無イカラ、長イ間ニ天災・地變ノ爲メ或ハ個人ノ體質上ナドノ關係カラシテ、一家離散
スルヤウノ事モアル。其間又他人ノ不幸ニツケ込ンデ、自己ノ慾望ヲ遂ゲルト云ふ者ガアリ、カク
シテモト平等ナル一村モ貧富ノ差別ヲ生ジテ今日ニ至ツタノデアル。

人類ハ何ト云つても、衣食住ガ此人體ニ大影響ヲ及ボスノデアルカラ、其衣食住ニ大關係ヲ以ツ
テ居ル貧富ノ差別ガ、個人ノ體格ヤ性質ニ關係ヲ及ボ(ス)ノハ必然ノ結果デアル。

一寸シタ事デモ、金持ハ貧乏人ヲ汚イ者、賤シイ者ト云フモイヤ、話ヲスルモ、ケガラワシイト
云フヤウニナル。貧乏人ハ又金持ガ勿體アルノガ癪ニサワル。何ンデ吹ケバ飛ブヤウノザマヲシテ、
米一粒作レルデアリ(ル)マイシ、金錢ハ廻リ持ダ、ソウ金ノアルノヲ鼻ニカケテ貰フマイゾト、
影(陰)デ悪口ヲ云フヤウニナル。

今日自治制度が行ハレテモ、同一村民ニシテ、公民權ノアル者ト無イ者トガアル。公民權ノアル
者ハ一村ノ自治ニ參與スル事が出來ルガ、公民權ノ無イ者ハ一村ノ自治ニ關係スル事が出來ヌ。

又同ジ公民權ガアツテモ、一級選民ト二級選民トハ權利ニ大小ガアルノデアル。ツマリ一村民ト
シテモ、其自治ニ關スル事ニ就テスラ、三通リノ差別ガアル。其外學校へ往ク生徒ガ、此貧富ノ爲

ニ、ドン〔ハナ〕ニ個性ヲ損フカ知レナイ。或ハ鎮守ノ祭典ニ於テモ亦然リデアル。

要スルニ一村民トシテ尤モ親密・平和ニ交ツテ往カネバナラヌ者ガ、ソウ往カヌト云フハ、第一番ニコノ貧富ノ差別デ其貧富ノ差別ヲ、大ナラシムルノハ、私有制度デアル。

然ラバ是ガ救済策トシテ如何ニナスベキカ。單刀直入、從來ノ私有制度ヲ廢〔廢〕シテ共有制度ニスル事ハ困難デアラウカラ、マツ村内ニ公共的ノ營造物ヲ多ク設備スル事ニ有力者ヲ勸誘シ、一般村民ニ之ガ恩澤ニ浴セシムベキデアル。

一村ヲ支配スル村長ハ、其共有基金ヲ確實ニ増殖シ、小學校ノ如キ、義務教育ノ機關ヲ設備スルハ勿論、進ンデ其村ノ生産ヲ増殖スル智識ヲ與フル爲ニ之ガ機關ヲ與ヘ、其衛生設備トシテハ、傳染病ノミナラズ、村立或ハ組合立ニ依ツテ、病院ヲ設立シテ村内ノ患者ハ無報酬ニテ入院セシムルヤウ、次デ冠婚葬祭等ヲナス爲ニ村内ノ中央ニ公會堂ヲ設ケ、コ、ニ於テ、村民ノ交誼ヲ温ムベク、或ハ老人、或ハ青年、或ハ主婦、或ハ少女等ノ會合ヲ爲サシムル等、之等ノ費用ハ凡テ公費ニチナシ、個人トシテノ貧富ニ關セズ集會セシムル様努ムベキナリ。

勿論有害食物ヲ禁ズル事自覺セル家庭ト同一タルベシ。イカニ完備シタル村政モ、コノ有害物タル酒・煙草、其外賭博等ヲ其マ、ニ爲シ置カバ、九似ノ功ヲ一キニ欠ク者ト云フベキデアル。

市町村の自覺

市民ト云ヒ町民ト云ヒ村民ト云ヒ、其自覺ニ變ツタ事ノアルベキ筈ハ無いガ、只ダ貧富貴賤の差別ガ大キイノデ、之ガ先導トナル者ガ最も高キ自覺ト強キ努力トヲ以ツテセネバ、市町トシテ自覺ノ域ニ達スル事ハ難イノデアル。

ソレニハ市長或ハ町長、或ハ市町ノ議員諸氏ガ公共的ノ精神ヲ修養シテ、市町各住民ノ個人性ヲ尊重シ、公共的營造物ヲ充分ニ完備シ殊ニ男女ノ獨立自營ノ根本タル職業教育ノ機關ヲ設備シテ遺憾〔憾〕ナカラシメ、市長〔民〕ノ基本財産ヲ増殖スルニ努メ、以テ平和ノ生活ト高尚ノ趣味ニ浴セシムベキデアル。

工業界之自覺

工業界トハ何ヲ云フカ。之ヲ語ルノ前ニ、工業ノ發達ヲ畧ボ述ブベキデアラウ。近世工業ノ發達ハ、家族經濟的工業時代ヨリ、手工業時代トナリ、ソレヨリ進ンデ企業制工業時代ニ進ミ來リシナリ。コノ企業制工業ヲ二種ニ分ツコトガ出來ル。一ハ家内工業、一ハ工場制工業トナルノデアルガ、然ラバ凡テノ工業ハ皆企業制工業トナルノカト云フト、決シテ然リト云フ次第デハナイ。一個の升ノ中ヘ大豆ヲ入レテ、モハヤ大豆ハ入ルニ餘地ハ無クレドモ、粟ヤ胡麻ナラ入ル事ガ出來ルト同ジ

ニ、企業制ノ大工業ガ盛ンニナツテモ、家族制經濟的工業モ手工業モ存在スルニハ相違ハナイガ、大體キ於テ殊ニ人生ノ必需品ニ屬スル衣食住ノ普通品ハ凡テ大工場制ノ下ニ供給セラル、ヤウニナルノハ、經濟進化上自然の法則トモ云フベキモノデ、茲ニ工業界ノ自覺ト云フノハ専ラコノ大工場ニ就テ、アルト知ラルベ

自覺セシ社會ハ整然タル秩序ヲ要スルノデ、其順序ハト云ヒ「ハ」バ、第一衛生、第二便利、第三裝飾、而シテ之レガ平等ニ普遍セネバナラヌ。工業界ハ社會ノ必需品ヲ供給スル所デアルカラ、ヤハリ此順序ニ應ジテ工業ノ安排ヲナスベキデアル。

マツ地球ノ需要・供給ヲ概算シテ、各地特殊ノ尤モ便利ナル工業ヲ營ムベキハ勿論、其原料生産地ノ近クニ於テナル可ク製造セラル、ヤウニナルノハ自然ノ狀態デアラウ。

今日ノ工業界ハ國民經濟ヲ基本トシテ、國家ハ自給ヲセネバナラヌト、之ガ爲ニ保護政策或ハ關稅政策ヲ採ツテ國際的競争ヲナサントス。之ヲ吾人ヨリ見ル實ニ笑フベキノ沙汰ナレドモ、自覺ノ域ニ達スル過程トシテ、又止ムヲ得ザル事ナランモ、吾人ハ一日モ早クコノ無益・有害ナル國際的競争ヲ廢絶セシメナクテハナラヌ。之アルガ爲ニ、イカニ天國ノ建設ニ妨害ヲナスヤ計ルベカラザルノデアル。

之ガ實行ノ第一策トシテハ、紡績ナリ機械ナル「ハリ」ノ同一工場ガ、世界的ニ組合ヲ造リ、一ケ年ノ需要ヲ豫算シテ、之ヲ各工場ニ分配シテ其レガ供給ヲ満足セシムベキデアル。而モ今日ノ私有制度ノ我利々々連ニハ困難ノコトデアラウ。併シ工業界ハ凡テ茲ニ歸着スベキモノデアル。

之ニ反對スル論者ハ、ソレデハ、一大ツラスト、ナツテ需要者ハ彼等ニ生産ノ機關ヲ握ラレテ居ル爲ニ不當ナル高價ノ者ヲ求メネバナラヌト云フ。然リ今日ノ制度ヨリ見レバ、カヤウノ心配スルモ無理カラヌ處モアラヌ。茲ニ於テ生産機關ノ公有ガ主張セラル、ノデアル。他ノ美術的贅品ハ鬼ニ角、萬民必需ノ衣食住其他ノ必需品ハ盡ク之ヲ公共ノ工場ニ於テ供給スルト云フ點ニ歸着スルノデアル。

吾等ハ此點マデ自覺シ、之ヲ羅針トシテ行動(動)スベキデ、之ガ妨害ヲナス者ハ大小トナク斬リ拂フテ往クベキデアル。

而シテ其方法タルヤ、自覺セシ資本家ト、自覺セシ労働者ニ依ツテ其端緒ヲ開カル、デアラウト考ヘラレル。

自覺セシ資本家ハ、資本ニ依ツテ生活スルト云フ舊來ノ罪惡ヲ排斥シテ、人ハ凡テ労働ニ依ツテ衣食スベキ者デ、之ガ古聖賢ノ所謂天國或ハ神國ナル者デアルト自覺シ、自己ノ資本ハ盡ク生産運

用ノ資ニ供シテ、自己ハ之ニ依ツテ報酬ヲ求メズ、自己ハ自己ノ才能・勞力ニ依ツテ一日モ早く天國建設ヲ成就スル爲ニ盡力スベク、其方法ヲ講ズベキデアル。ソコニ永生ノ福音ハ吾ヲ迎エテ居ルノデアル。

又自覺セシ勞働者ハ如何ニスベキカト云フニ、各自ノ天性ヲ發揮〔揮〕スベク、其好ム處ノ技術ヲ研磨シ、横暴ナル資本家ヲ反省セシムベク努力セネバナラヌ。

之ヲ爲サン爲メ、マツ勞働者ノ團結ヲ健固〔堅固〕ニシ、資本家ニモ出金サセ、勞働者各自モ出金シテ、天爲・人爲ヨリ來ル災害ヲ可能的、デハカクシテ滅失セシメネバナラヌ。

勞働者ノ子弟ハナルベク容易ニ教育ヲ受クルヤウ其機關ヲ共同ニテ設備シ、又老人・廢疾者ヲ保護スベク保險法ヲ講ジ、共同ノ病院ヲ建設シテ不時ノ用ニ供シ、共同ノ俱樂部ヲ設ケテ其趣味ヲ向上セシメ、又智識ヲ發達セシムル等、進ンデ工場ハ全勞働者ノ共有トナシ、茲ニ工業界ノ民主々義ハ實現セラル、之レ天國ノ第一歩ナリ。蓋シカク事モナゲニ云フモノ、茲ニ達スルノ經路ニハ山アリ谷アリテ容易ニ吾人ヲ通過セシメズ、幾多ノ志士ヲ〔ノ〕血ヲ注ガネバナラヌ事デアル。而シテ自覺セシ勞働者ハ、諸人ニ先〔立〕ツテ其瀕踏ミヲ致スベキデアル。人ハ徒ラニ長クモ生クルモ、自覺セズ又自覺スルモ其意思ノ向フマ、ニ行動セザル者ハ滅ビニイル者ニシテ、此自覺ニ向ツテ行

動セバ、七才ニシテ死スモ之レ永生ニイレル者デアル。孔子ノ所謂、朝ニ道ヲ聞ケバ夕ニ死ストモ可ナリトハ之ナリ。何トナレバ天國建設ニ一指ヲ染メタル者ナレバナリ。而モ自覺ノ行動ハ、ソレガ爲ニ親ニ分レ妻子ヲ捨テ、友人〔ニ〕誤解セラレ、幾多ノ辛酸ヲ嘗ムルノデアル。ザレド吾人一個ハ〔ノ〕滅亡ハ社會多數ノ幸福ノ爲デアル。所謂、一粒ノ麥もし地に落ちて死なざれば唯一つにてあらん、もし死なば多くの實を結ぶべし、トハ之ヲ云フナリ。カクノ如ク幾多ノ困難ニ打勝ツテ、自覺ノ行動ヲナサンニハ、平生ニ於テ反覆再四、自己ノ自覺ナル者ノ聖靈ニ浴スベグ修養スベキ者デアル。

カクノ如キ健全ナル勞働者ノ現ハレテ、天國ノ爲ニ戰死スルハ神ノ尤モ愛スル處ノ者トナル。之ガ爲ニ頑強ナル資本家モ權力階級モ自己在來ノ罪惡ヲ自覺スル事ヲ得ベシ。努ムベキハ自覺セシ勞働者ナリ。

農業界ノ自覺

農業ガ工業ヨリ前ニ生ジタ點ヨリ見ルト、其自覺モ農業ガ工業ヨリ早クナスベキニ似タルモ、事實ハカクノ如クナラズシテ、工業ハ農業ヨリモ先キニ自覺ノ域ニ到ルヤウデアル。ソハ工業勞働者ハ農業勞働者ヨリ出デシ者ニシテ其出ヅルノ動氣〔機〕タルヤ、農業ハ其生産ノ根據ノトスル土地ガ

一定ノ限リアルニ、人口ノ繁殖ハ限リナキガ爲メ、其餘ル處ハ皆都市ニ向ツテ工業労働者トナルノ傾キアルノデアル。而モ今日ノ如ク移住ノ自由ナキ封建時代ニハ多ク農家ノ二男三男ハ獨立ノ家庭ヲ持タズ、部屋住ミトシテ一生ヲ送ツタ者デアツタ。

コンナ次第デアルカラ、外ニ出ル者ハ進取ノ氣象ニ富ムモ、故郷ニ残りテ父祖ノ業ヲヤツテ居ル者ハ、保守的デアアル爲ニ、全體ヨリ見テモ自覺ガ遅イノデアル。

ダガ春ニナレバ谷間ニハヨリ〔ク〕殘雪ガ消エナクトモ已ニ其下ニハ萌エ出ヅル若草ノ芽ヲ出サズニ終ル者デナイヤウニ、工業界ノ自覺ニツレテ、農業界モ自覺スルノデアル。

農業界ノ自覺モ其第一ハ土地ノ公有ニ初マラネバナラヌ。之ニハ地主ト勞作人トノ自覺ニ待ツベキ者ニシテ、殊ニ其地主タル者ハ深ク之ヲ研究セネバナラヌ。土地ハモト天然ニ存在シテアル者ナル事ハ誰モ之ヲ疑ハザル處デ、ソレガ今日ノ如ク所有權ノ出來タ事ニ就テハ法律上種々ノ議論ハアルモノ、之ヲ事實ニ就テ見レバ、速キ吾等ノ祖先ガ開墾〔墾〕シテ、ナガキ労働ノ結果、今日ノ如キ耕地トナツタノデアル。然レバ之ヲ今日ノ所有者ト云フ地主ナル者ガ占有シテ之ニ依ツテ收穫〔種〕ノ半バヲ私スルト云フハ、理ニ於テ罪惡ノ大ナル者ト云ハネバナラヌ。

之ニ反スル論者ハ今日ノ地主ハ相當ノ代價ヲ以テ之ヲ買取ツタ者デ決シテ不正ト云フベキデハナ

イト云フクレドモ、其實ヒ取ルト云フ事ガモト不正ナル事デ、若シ之ヲシテ正義トスレバ贓品ヲ買賣スル者モ正義トセナクレバナラヌ。又買取ル貨幣〔幣〕其者ハ労働ノ蓄積デアルガ、多クノ資本ハ、正シキ労働ノ蓄積ヲ盜ンダノデアル。即チアル權力ヲ以ツテ弱者ノ血ヲシボツタ者デアル。

地主タル者若シ自覺ニ入ツテ永生ノ幸福ニ浴セントナランバ、之等ノ曲レル議論ヲ試ムベキデナイ。

單刀直入、人ハ労働ニヨツテ生活ナスベキデアル。決シテ土地所有權ノ故ヲ以テ、他人ノ勞力ヲ盜ンデ之ニ衣食スルハ永遠ノ減ビニ入ル事ヲ自覺シテ、土地ハ須ラク公有トナシ、以テ労働ヨリ得ル收穫〔種〕物ヲ労働者ノ有タラシメ、自己ハ自己ノ才能ト勞力ニ依ツテ衣食スベク、幸福ノ樂天地ニ安住スベキデアル。

次ニ農業労働者ハ以上ノ眞理ニ鑑ミテ、地主ノ良心ヲ反省イタサスベク努ムベキデアルガ、マヅ其方法トシテハ、